

皇位継承順位の設定方法の考え方 等

(1) 考え方

(順位設定の考え方)	男系男子限定のうえ、直系、長系、近親を優先	皇位継承資格を女子や女系の皇族にも拡大する場合			
		長子優先	兄弟姉妹間で男子優先	- 1 男子優先	- 2 男系男子優先
優先原理の考え方	現行制度の考え方：継承資格を男系男子に限定した上で、天皇の直系子孫を優先し、次いで長系、近親を優先。	直系優先原理を男子であることなど他の優先原理よりも重視		男子又は男系男子を優先する原理を直系優先原理よりも重視	
男女を区別するか否か	旧皇族やその子孫を皇族とするに当たって、現在の皇族との養子縁組や婚姻という手法をとる場合は、継承順位設定の基準として、実際の血縁によるか、養子や婚姻後の法律関係によるかという問題がある。	男女を区別せずに順位を設定	何らかの形で男子又は男系男子を優先して順位を設定		

継承順位の考え方は、「今後の検討に向けた論点の整理」によった。

(2) 留意事項との関係

(留意事項)	男系男子限定のうえ、直系、長系、近親を優先	皇位継承資格を女子や女系の皇族にも拡大する場合			
		長子優先	兄弟姉妹間で男子優先	- 1 男子優先	- 2 男系男子優先
皇位継承順位決定の一義的明確性	旧皇族やその子孫を皇族とする場合は、その段階で意思が介在する。	一義的に明確に皇位継承順位を決定することが可能。			
皇位継承順位の確定時期	兄弟姉妹間では出生順に決まる。	兄弟姉妹間で女子の後に男子(その女子の弟)が誕生した場合、その男子が優先され、順位の変動が起こる。			
	傍系で子が生まれても、直系子孫の順位に影響はない。	傍系に男子が誕生すれば、直系の女子よりも優先され、順位の変動が起こる。		傍系に男系男子が誕生すれば、直系の男系女子や女系男子よりも優先され、順位の変動が起こる。	
傍系への移動	直系子孫に女子や女系男子がいても皇位継承資格がないため、傍系への移動が起こりやすい。	男女を問わず直系子孫がいる限り、直系で世代間の継承が行われる。		直系の女子よりも傍系の男子が優先されるため、傍系への移動が起こりやすい。	
皇位継承に伴う順位の変転	生じない。		傍系継承の場合生じうる。		
尊属・卑属の変転	生じない。		母(女性尊属)より男子(男性卑属)が上位。		生じない。